

令和5年度 第3回経営協議会 議事録

日 時：令和6年3月8日（金）10：30～12：00

出席者：稲永議長（理事長）、浅田委員（学長）、井上委員（専務理事）、森委員（理事）、金子委員、徳永委員、庄野委員、渋沢委員、橋本委員（副学長）、岩重委員（副学長）、大塚委員（副学長）、松崎委員（副学長）
秋山監事、池田監事

場 所：長崎県立大学佐世保校第1会議室・第2会議室

○配付資料

- 【資料 1】長崎県公立大学法人の中期計画〔第4期〕における各年度の取組の目安（案）
- 【資料 2】長崎県公立大学法人令和6年度予算（案）
- 【資料 3】長崎県公立大学法人令和6年度予算（案）の概要
- 【資料 4】令和6年度一般選抜（前期日程）における入試ミスについて
- 【資料 5】令和5年度卒業予定者就職内定状況（2月29日現在）

○議 事

【審議事項】

- (1) 長崎県公立大学法人の中期計画〔第4期〕における各年度の取組の目安（案）について
- (2) 令和6年度予算（案）について

【報告事項】

- (1) 令和6年度一般選抜（前期日程）における入試ミスについて
- (2) 令和5年度卒業予定者就職内定状況について

【審議事項（1）】長崎県公立大学法人の中期計画〔第4期〕における各年度の取組の目安（案）について

事務局より資料1に基づき説明を行い、案のとおり了承された。

本件については、取組の目安としており、今後状況に応じて法人で検討・見直しを行い、法人評価委員会の方にも意見を伺いながら進めていくこととなる。

【審議事項（2）】令和6年度予算（案）について

事務局より資料 2～3に基づき説明を行い、案のとおり承認された。

本件については、3月26日に開催を予定している理事会において最終的にご審議いただきたい。

(主な質疑等)

委員) 県内就職の向上については、地元の経済団体は非常に望んでいるところであり、もっと充実させていてもらいたい。また、長崎県は転出超過が著しく、特に女性の転出が多い。それをどうやったら食い止められるか考えを巡らせているところであり、そういった面でも連携させていただければと考えている。

委員) 学生は就職に際して親と相談するケースが多いため、県内就職の向上については、県内に就職した人が、先輩として学生だけでなく親も含めてメッセージを出すということも1つの方法と考える。

委員) 長崎県立大学の学生のエントリー状況をみて、例年、上位にきているような地元企業で、女性が活躍するチャンスがあるという打ち出し方も重要と考える。

また、高校生までに地元の企業や経済活動との触れ合いがあった学生は、県外に出てからも地元に戻ってくる率が高いという調査データがある。地元企業を知ってもらうタイミングとしては、高校生までが重要な時期と考える。

事務局) 佐世保校のデータでは、県内出身者の県内就職率をみると、今年度としては女性が地元を離れる率が高い。女性が活躍できる場が少ないといった声がある。

保護者に対してメッセージを出すということについて、今後検討させていただきたい。

高大接続の部分については、県の教育委員会と連携してまいりたい。

【報告事項(1)】令和6年度一般選抜(前期日程)における入試ミスについて

事務局より資料4に基づき、発生状況等および対応状況について報告を行った。

【報告事項(2)】令和5年度卒業予定者就職内定状況について

事務局より資料5に基づき、令和5年度卒業予定者の令和6年2月29日現在における就職内定状況について報告を行った。

以上